

## 令和7年度の決算報告

### ■ 歳入の内訳の依存財源（グラフの□の部分）

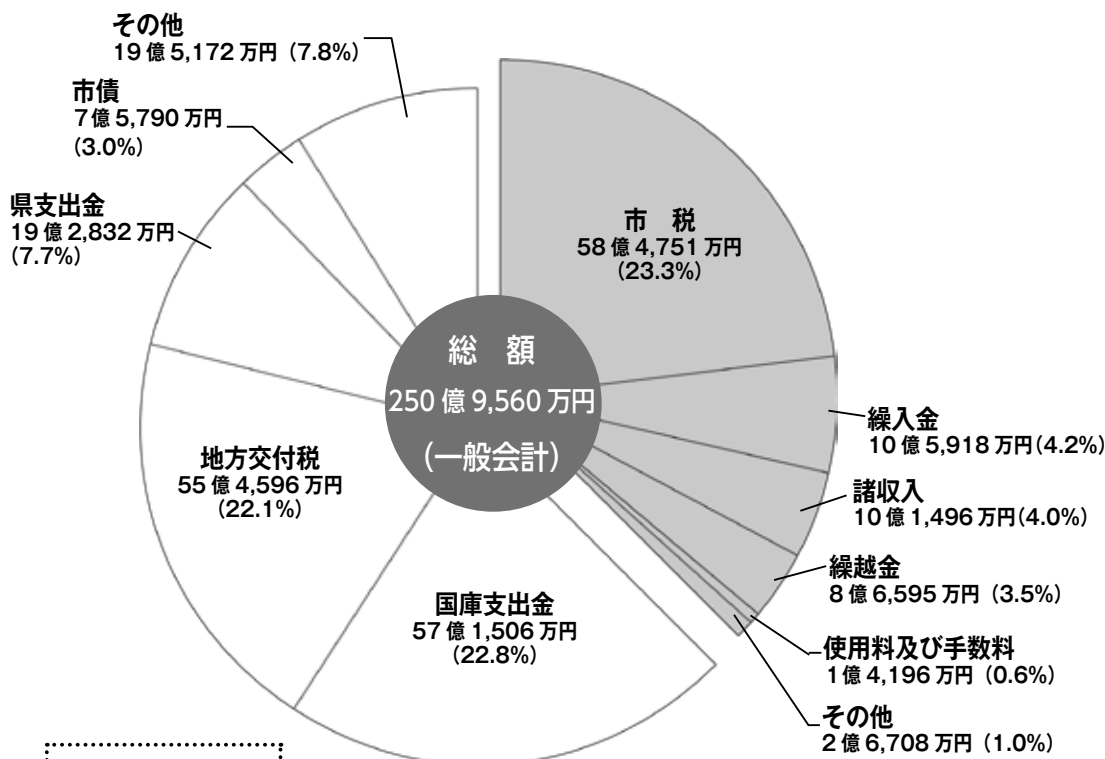
国や県の意思により定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入をいいます。

- 国庫支出金…事業に対する国からの補助など
- 地方交付税…市の財政力に応じて国から交付されたお金
- 県支出金…事業に対する県からの補助など
- 市債…大きな事業をするときなどに借りたお金（市の借金）
- その他…国や県から譲与（配分）されたお金など

### ■ 歳入の内訳の自主財源（グラフの■の部分）

皆さんが納めた税金や使用料、手数料など、市が収入として得た財源をいいます。

- 市税…市民税や固定資産税など
- 繰入金…前年度から繰り越されたお金
- 繰入金…基金（市の貯金）の取り崩し
- 諸収入…学校給食費や助成金など
- 使用料及び手数料…施設使用料など
- その他…分担金及び負担金など



### 歳入の内訳

決算は皆さんの家庭の家計簿と同じで、地域づくりの記録でもあります。この「家計簿」を見れば、皆さんが納めた市税や市内の施設の使用料などがどのように使われ、地域づくりがどのように進められているかが分かります。では令和7年度の市のお金はどのようにやりくりされたのでしょうか。一般会計を中心にお知らせします。

### ● 決算総額は増加

令和7年度の決算は、歳出総額で令和6年度を12億4497万円ほど上回りました。この主な要因としては、令和7年度に実施した滝沢市物価高対応子育て応援手当支給事業をはじめとする民生費の増加などが挙げられます。

一方、歳入総額は歳出を9億3833万円ほど上回り、これは翌年度の財源として活用されます。

歳入には、市の独自の財源である「自主財源」と、国や県からの補助金などによる「依存財源」があります。自主財源が多ければ多いほど市の予算にもゆとりが生じ、さまざまな事業の実施や、将来に向けての積み立てをすることができま

### ● 自主財源を支える市税

令和6年度の自主財源の構成割合が37.5%だったのに対して、令和7年度の自主財源の構成割合は36.6%となっていて、0.9%減少しています。この大切な自主財源の約6割を占めているのは、皆さんが納める市税です。市税は、市の予算を支える大きな柱になっています。

### ● 歳出のトップは民生費

市税や各施設の使用料など、市に入ってきたお金はどのように使われたのでしょうか。

## 一般会計歳出の性質別内訳

**扶 助 費** 70億 502万円 (29.1%)  
保育所や児童手当、医療費などに充てる経費

**補 助 費 等**  
34億 9,603万円 (14.5%)  
一部事務組合への負担金など

**人 件 費** 31億 5,941万円 (13.1%)  
特別職や一般職の給与など

**物 件 費** 30億 6,980万円 (12.7%)  
施設の管理費や物品の購入などの経費

**普通建設事業費** 18億 9,863万円 (7.8%)  
公共施設の建設などの経費

**繰出金** 16億 9,807万円 (7.0%)  
特別会計への繰出金

**公債費** 16億 361万円 (6.6%)  
市債の償還に充てる経費

**そ の 他** 22億 2,671万円 (9.2%)

5 10 15 20 25 30 35 (%)

## 一般会計決算（歳出）の推移

令和5年度  
217億 8,256万円

令和6年度  
229億 1,229万円

令和7年度  
241億 5,727万円

## 一般会計市債残高の推移

令和5年度  
168億 8,107万円

令和6年度  
163億 496万円

令和7年度  
155億 4,077万円

## 特別会計の決算

| 会計名          | 収入額          | 前年度比   | 支出額          | 前年度比   |
|--------------|--------------|--------|--------------|--------|
| 国民健康保険       | 48億 6,846万円  | 3.8%   | 47億 7,375万円  | 3.6%   |
| 後期高齢者医療      | 6億 8,170万円   | 10.5%  | 6億 7,414万円   | 9.6%   |
| 介護保険         | 46億 7,550万円  | 3.9%   | 46億 2,912万円  | 4.4%   |
| 介護保険介護サービス事業 | 719万円        | △ 0.4% | 660万円        | △ 4.5% |
| 合 計          | 102億 3,285万円 | 4.2%   | 100億 8,361万円 | 4.4%   |

## ■ 歳出（目的別内訳）の解説

民生費…高齢者福祉や保育所、生活保護などの経費

総務費…一般事務経費や財産管理、積立金などの経費

教育費…社会教育や小・中学校の整備を行うための経費

土木費…道路整備や公園整備などの経費

衛生費…病気予防のための各種検診やごみ処理などの経費

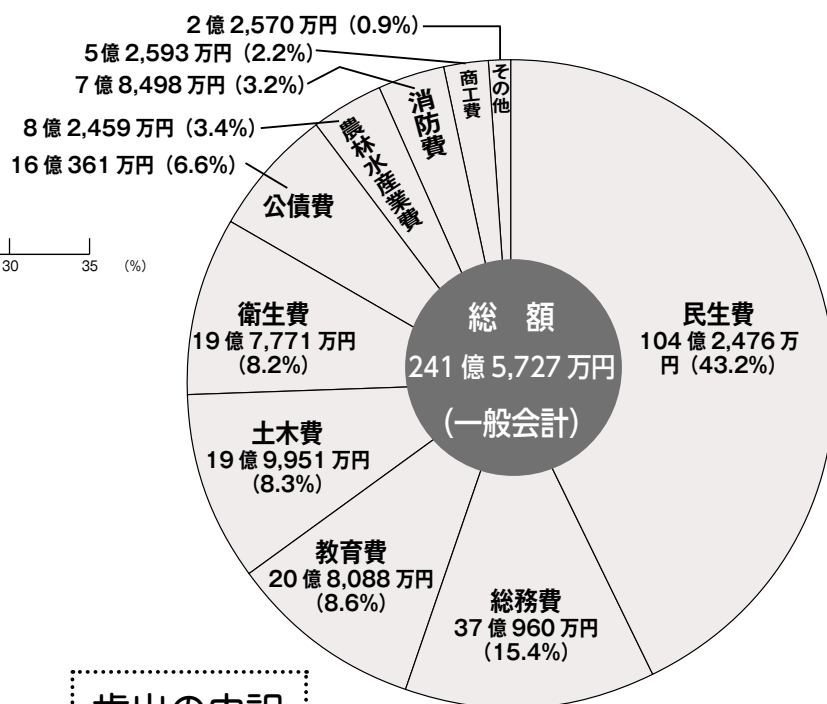
公債費…借入金の返済金

農林水産業費…農林業の振興に要する経費

消防費…市消防団員による消防や救急活動などの経費

商工費…商工業振興や観光振興などの経費

その他…議会費、労働費、災害復旧費



## 歳出の内訳

※表内の金額は表示単位未満で四捨五入しているため、総額と一致していません。

## ● 問い合わせ

財務課 (☎ 656・6569)

歳出の第1位は民生費で、全体の43.2%を占めています。次に総務費(15.4%)、教育費(8.6%)、土木費(8.3%)と続いています。市はこれからも、皆さんが納めた大切な市税などを無駄なくやりくりし、効果的にサービスを提供していきます。